⑤安否確認の方法

災害時、最も心配になるのが家族や友人の安否。災害直後は、電話などが繋がりにくくなります。家族や友人と連絡をとる方法を決めておきましょう。また、東日本大震災では、携帯電話のメールやEメールなどによる連絡は音声通話よりも繋がりやすかったといわれています。LINE(ライン)やFacebook(フェイスブック)、Twitter(ツイッター)などのSNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)は安否確認に活用できるので、**家族や友人とともに普段から使い慣れておくと、いざというときに役立ちます。(どなたでもご利用いただけます。)**

災害用伝言サービス「171」と「web171」

被災地域内と他の地域を結ぶ声の伝言板。

「災害用伝言ダイヤル171」

利用ガイダンスにしたがってご利用ください。

伝言の録音方法	伝言の再生方法
1 171 にダイヤルする	1 171 にダイヤルする
▼ガイダンスが流れます	▼ガイダンスが流れます
2 録音する場合は 1 暗証番号を利用する 録音は「3」	2 再生する場合は 2 暗証番号を利用する 再生は「4」
▼ガイダンスが流れます	▼ガイダンスが流れます
3 (□□□□□)□□□□-□□□□ 被災地の電話番号*、携帯電話・PHS・IP電話の電話番号をダイヤルしてください。 * 市外局番からダイヤルしてください。	3 (□□□□□)□□□□-□□□□ 被災地の電話番号*、携帯電話・PHS・IP電話の電話番号をダイヤルしてください。 * 市外局番からダイヤルしてください。

※伝言は被災地の方の電話番号を知っているすべての方が聞くことができます。
聞かれたくないメッセージを録音する場合は、あらかじめ暗証番号を決めておく必要があります。

家族等の安全がインターネット上で確認できる。

「災害用伝言板web171」

画面の指示によりご利用ください。

登録方法	閲覧方法
1 https://www.web171.jp にアクセス	1 https://www.web171.jp にアクセス
2 電話番号を入力 (□□□□□)□□□□-□□□□ 被災地の電話番号*、携帯電話・PHS・IP電話の電話番号を入力してください。 * 市外局番から入力してください。	2 電話番号を入力 (□□□□□)□□□□-□□□□ 被災地の電話番号*、携帯電話・PHS・IP電話の電話番号を入力してください。 * 市外局番から入力してください。
3 画面の指示に従って、文字による伝言を登録してください	3 画面の指示に従って、文字による伝言の追加登録をしてください

◆体験利用日
・毎月1日及び15日0時から24時
・正月三が日(1月1日0時から1月3日24時)
・防災週間(8月30日9時から9月5日17時)
・防災とボランティア週間
(1月15日9時から1月21日17時)

◆利用料金
災害用伝言ダイヤルについては、無料。災害用伝言版(web171)については、体験利用であっても通信料が発生します。

※資料:NTT 西日本 HP より抜粋

【発行元】紀の川市役所 危機管理部 危機管理消防課
TEL:0736-77-1300 FAX:0736-77-2514
【発行年月】令和4年3月